

Webマーケティング戦略の構築・実装を核とした インサイト営業の強化

ミッションの達成に向け、その妨げとなる社内
の問題点を明らかにした上で、解決への道筋
を示した。また、人材育成・組織強化を目的に
自社サイトのリニューアルプロジェクトを立ち
上げた。

▼ 取り組み内容

Step 1
現状把握

社員へのヒアリングなどを通じて、
ネットワーク環境や社内課題につい
て確認した。

Step 2
対策立案

目標達成に向けて基盤を整えるため、
Step1で顕在化した課題について
解決への道筋を明らかにした。

Step 3
取組着手

実践を通してWebマーケティング
人材を育成するため、自社サイトの
改修チームを組成。

Step 4
軌道修正

繁忙期を迎えてStep3の議論が
中断したため、軌道修正。4月以降
の再開を予定する。

受入企業

田中昭文堂印刷株式会社 代表取締役 田中 逸郎 さん

1927年創業の老舗総合印刷会社。書籍
印刷・商業印刷・自費出版・オンデマンド
印刷といった業務はもちろん、印刷物の
制作を通じて培ったコンテンツ力と情報
加工技術を生かしたウェブサイト制作
など、マルチメディア商品の企画・運用
まで幅広く事業展開する。大学など教育
機関からの受注も多く、学会や各種イ
ベントの企画・運営も手掛ける。

研究員

野中 嘉勝 さん

福岡県出身。1998年に入社したソフト
開発会社で電子マネー事業の立ち上げを
経験。以後、インターネットが絡むプロ
ジェクトへの参画を経て、フリーランス
としてコンテンツの制作・運営や広告
企画、戦略立案等を受託する。埼玉県を
拠点として、組織や契約に縛られない、
新しいワークスタイルを模索している。

田中昭文堂印刷株式会社

アドリブハウス

共創型企業・人材展開プログラム 事例

CASE:

マーケティングの
デジタル化目指し
人材と組織を強化



取り組みの成果
・
今後の取り組み

- ・所期の目標達成に向けた取り組みを開始する以前に、解決が必要な諸課題が社内にあることが把握できた。これらの課題の解決、あるいは当初の目標を達成するためのロードマップを描くことができた。
- ・目標達成に向けたプロジェクトを立ち上げ、議論をスタートした。実務上のトラブルにも対応した。
- ・研究員の協力のもと、今後5年のスパンで自社ホームページをリニューアルし、オウンドメディアの運用を開始する。同時にWebマーケティング戦略を構築・実装し、インサイト営業を強化する。

企業の評価・今後の関わり方

参加理由

- ・コロナ禍において、当社ではウェブ制作の受注が増えています。2021年に立案した5カ年計画にもデジタルマーケティングの推進を盛り込みました。そのためデジタルメディア部門を強化したいと考えていた頃、北國銀行さんから案内をいただき、参加を決めました。

評価（成果・社内変化など）

- ・当初目指していたのは、自社ホームページのリニューアルとオウンドメディアの運用、Webマーケティングを生かしたインサイト営業の強化でしたが、野中さんの活動を通じ、これらの目標を達成するためには解決すべきさまざまな課題があることが分かりました。
- ・そのため、当初予定していた取り組みはあまり進められなかったのですが、目標達成に向けた課題が整理され、解決に向けたロードマップを明確化することができました。社内の人材だけでは困難なことであり、野中さんの働きには大変満足しています。
- ・野中さんはデジタルメディア部門の社員から信頼が厚い上、現場との橋渡し役も担ってくれて、意思疎通がより円滑になりました。

今後の関わり方

- ・野中さんには今後もご協力をお願いします。繁忙期が終わる4月以降、プロジェクトを本格化させ、当社が創業100周年を迎える2027年をめどに、デジタルメディア部門の強化など先に述べた当初の目標達成を目指す考えです。

研究員の評価・今後の展望

参加理由

- ・インターネットを通じて本プログラムを知り、そのスキームに興味を引かれました。フリーランスの立場で企業を長期的にサポートする仕事を手掛けていたのですが、コロナ禍の中で行き詰まりを感じていた上、環境を変えたいとの思いもあり、エントリーしました。

評価（取り組み・生活）

- ・社内のネットワーク環境に関する不備など、目標達成の障壁となる課題を洗い出し、これらの課題の解決に向け、まず現状を見える化し、工程表を作成しました。
- ・自社サイトのリニューアルやオウンドメディアの運用には社内の人材に経験を積ませ、育成する狙いがあります。そこで当該部署と共に、社内横断型のプロジェクトを立ち上げ、会議体を設定し、議論をスタートしました。
- ・会社が繁忙期を迎え、プロジェクトは一旦中断しましたが、2027年の目標達成を見据えたロードマップを作成しました。

今後の展望

- ・プログラムに参画した半年間は金沢と埼玉で2拠点生活を送りました。当面は金沢の住まいも維持し、田中昭文堂印刷の社員の皆様と一緒に、田中社長の描くゴールを目指して突き進みます。活動を通じ、人材育成や採用、組織強化にも貢献したいと考えています。